

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友12

No.1000

令和3年

[2021]

月号

県民の友

1000号
記念

県政最前線

未来へと紡ぐ、伝統と誇り 和歌山県誕生 150年

推定樹齢600年以上の「十五社の樟樹」(県指定天然記念物)を
親子3代で仰ぎ見る様子(かつらぎ町)



「和歌山」の名の由来とされる和歌浦

関ヶ原の戦いの後、浅野幸長が若山城に入り紀伊を治めましたが、元和5年(1619年)、紀伊と南伊勢を合わせた55万5千石の紀州藩主として、徳川家康の第10子頼宣が若山城に入城し、紀州藩は徳川御三家として重きをなしていました。このとき安藤・水野両付家老が田辺・新宮に支藩として配され、それぞれ田辺城(3万8千石)と新宮城(3万5千石)を治めていました。

明治2年(1869年)紀州藩は、和歌山藩・田辺藩・新宮藩の3藩に分けられますが、明治4年(1871年)廃藩置県によりそれぞれ藩から県に変わり、同年11月22日に、3つの県と五條県の旧高野山領が統合され今日の和歌山県が誕生しました。

和歌山県の成り立ち

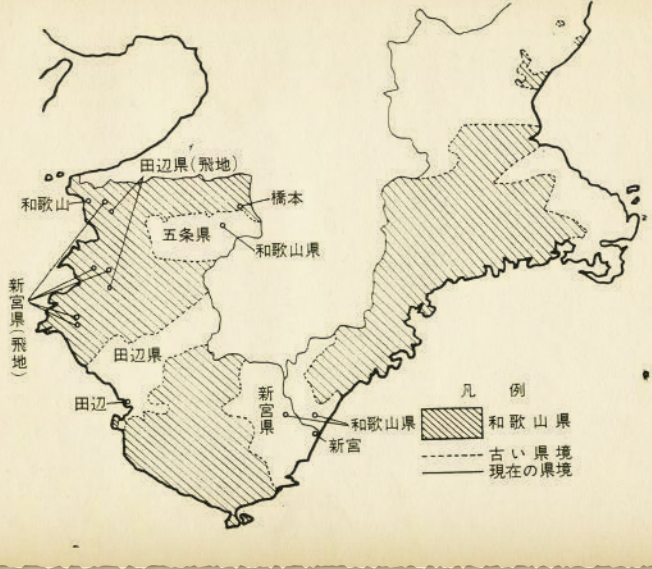
※本文は「和歌山県政史 第1巻」を参考にしています。

和銅6年(713年)に、二字の好字(こうじ)を用いて国名をつけるようにとの中央官令があり、この時から「紀伊国」と表記されるようになりました。『日本書紀』ではこれを「きのくに」と訓み、これは本県がはじめ「木の国」と呼ばれていたことに由来します。

また、「和歌山」の名の由来ですが、元々、和歌山というのは上代の国府、藩政時代の藩主の居住地であった地の呼び名で、その名の由来については諸説あるうち、昔から和歌浦の名が最も知られていたもので和歌山の名ができたという説が有力です。藩政時代には「若山」に統一された時期もありましたが、再び「和歌山」に改められました。

紀伊国・和歌山県の由来

廃藩置県の頃の地図



出典:和歌山県政史 第1巻

和歌山県誕生150年記念式典

日時 令和4年3月21日(祝)

場所 和歌山県民文化会館大ホール



式典の様子はWEBでライブ配信もしますので、ぜひご覧ください。また、会場での観覧者募集についても、同サイトなどに掲載する予定です。

記念講演

和歌山の近代150年を問う



御厨 貴氏

わが生地、わが聖地・熊野



辻原 登氏

和歌山県文化表彰受賞記念演奏

尺八



辻本 好美氏

ピアノ



中谷 政文氏

WEBでライブ配信もします



映像上映:150年の歴史を振り返る「和歌山県のあゆみ」を上映します。

作文発表:「未来へのメッセージ」をテーマにした最優秀受賞作文を発表します。

最優秀賞

小学生部門…智辯学園和歌山小学校5年 神埜 佐奈さん
 中学生部門…県立向陽中学校2年 岸本 彩乃さん
 高校生部門…県立桐蔭高等学校1年 山本 愛奈さん

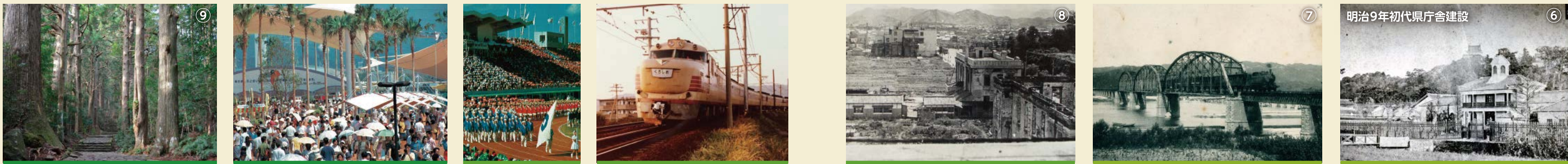
物産販売:県民文化会館前の広場でプレミア和歌山推奨品をはじめ、選りすぐりの県産品を販売します。

問:和歌山県誕生150年記念式典事務局
 ☎073-455-5721(土・日・祝日を除く10:00~18:00)



①JR和歌山駅から西を望む(昭和46年頃) 提供:和歌山市立博物館 ②紀の国わかやま国体開会式(平成27年) ③みかん選果作業(昭和初期) 提供:有田市教育委員会
 ④北山川での筏流し(昭和初期) 提供:北山村 ⑤海南湯浅道路開通式(昭和59年)

和歌山県の150年



<p>明治9年 初代県庁舎建設</p> <p>和歌山・田辺・新宮3県と旧高野山領を統合し、和歌山県設置 今日の和歌山県が誕生</p> <p>第1回県会開会 議員総数43人、初代議長は濱口儀兵衛(梧陵)</p> <p>明治12年</p> <p>トルコ軍艦エルトゥールル号が大島沖で遭難 大島島民の救助活動で69名救出</p> <p>明治23年</p> <p>南海鉄道(現南海電気鉄道)難波(和歌山市)が全線開通 和歌山市で電話開通</p> <p>明治36年</p> <p>第1回国勢調査 県人口は約75万人、全国で第33位</p> <p>大正9年</p> <p>阪和電気鉄道(東和歌山「現和歌山駅」～天王寺)全線開通</p> <p>昭和5年</p> <p>紀伊半島南部が吉野熊野国立公園に指定される 前畑秀子、ベルリンオリンピックピク女子平泳ぎ200mで優勝、日本人女性初の金メダル</p> <p>昭和11年</p> <p>和歌山県庁舎(現庁舎本館)が現在地へ新築移転</p> <p>昭和13年</p> <p>和歌山市大空襲、死者1,212人(※)、和歌山城焼失(※)「和歌山市庶務課事務報告書」による数値。 初の民選知事に小野真次が当選</p> <p>昭和20年</p> <p>昭和22年</p> <p>昭和24年</p> <p>昭和28年</p> <p>昭和33年</p> <p>昭和40年</p> <p>昭和43年</p> <p>昭和46年</p> <p>昭和49年</p> <p>昭和54年</p> <p>令和3年</p> <p>令和6年</p> <p>令和11年</p> <p>令和16年</p> <p>令和18年</p> <p>令和23年</p> <p>令和27年</p> <p>令和30年</p>	<p>国立和歌山大学設置</p> <p>湯川秀樹に日本人初のノーベル賞(物理学賞)</p> <p>7.18水害により、死者行方不明者千人超</p> <p>和歌山城再建</p> <p>紀勢本線に特急「くろしお」号新設</p> <p>南紀白浜空港完成 白浜～東京間に定期便を就航</p> <p>第26回国民体育大会「黒潮国体」開催</p> <p>阪和自動車道開通(阪南IC～海南IC)</p> <p>県立箕島高等学校野球部が甲子園で春夏連覇達成</p> <p>和歌山マリーナシティが完成し、「世界リゾート博」開催</p> <p>JAPAN EXPO「南紀熊野体験博」開催</p> <p>「紀伊山地の霊場と参詣道」がユネスコ世界遺産に登録</p> <p>平成の市町村合併で9市20町1村に</p> <p>紀伊半島大水害により死者行方不明者61人</p> <p>第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」開催</p> <p>第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」開催</p> <p>「みなべ・田辺の梅システム」が世界農業遺産に認定</p> <p>第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会「紀の国わかやま文化祭2021」開催</p> <p>11月22日 和歌山県誕生150年!</p>
--	--

あゆみ 和歌山県150年と県民の友1000号の

第998号
国内最大の文化の祭典

開会・閉会式や県内各地で開催される文化事業について紹介し、本県が文化一色に染まる様子を表現しています。

第879号 紀伊半島大水害

「まけるな!! 和歌山」をスローガンに、復旧・復興に向けた取組を紹介するとともに、災害時の人権配慮について呼びかけています。

第671号 世界リゾート博

多彩なイベントや、きらびやかなパビリオンの様子を紹介。72日間で298万1千199人が来場。同時期に関西国際空港も開港しました。

第400号 黒潮国体

おもてなしの郷土料理作りや沿道への花植えなど、開催に向けて県民総参加で準備をする様子とともに、国体道路の開通についても紹介しています。

第193号 相次ぐ大水害

7月18日、県内を襲った大雨。死者・行方不明者が千人を超える大惨事の中でも、復興に向けて立ち上がる県民の様子を伝えています。

第1号 県広報紙「県民の友」創刊

「県民の友」は昭和22年9月21日に創刊され、この度、記念すべき1000号を迎えました。県150年の歴史とともに、当時の写真や記事などを紹介しながら振り返ってみます。

けんちょうけんみんせいかつか
県庁県民生活課 ☎073-441-2598

けんちょうこうほうか
県庁広報課 ☎073-441-2032

県民の友 10月号

開幕間近! 国内最大の文化の祭典

県民の友 1月号

いよいよ今年開幕! 紀の国わかやま国体・大会開催

第917号

紀の国わかやま国体・大会開催

躍動感のある写真で大会への気運を盛り上げています。紀の国わかやま国体では男女総合優勝を果たし、天皇杯を獲得しました。

県民の友

ふるさとは世界の宝もの!

和歌山県知事選挙

第792号

紀伊山地の霊場と参詣道

世界遺産登録を祝うとともに「これはゴールでなく、未来につなぐスタート」と抱負を掲載。文化的景観を主役とした、世界でも類を見ない資産として評価されています。

県と県民を連結し、県民の熱意によって健全に育成されることを切望する旨の小野知事の発刊の言葉で始まっています。1部40銭で販売。「県民の友(懸民の友)」は創刊当時から引き継がれている伝統ある名前です。

親子3代で県民の友を読む様子



わかやま2021年を振り返って

5月

31日

「わかやま布引だいこん」が地理的表示(GI)に登録

和歌山市布引地域で生産される「わかやま布引だいこん」が農林水産省により地理的表示(GI)に登録

ナショナルサイクルルート

4月

31日

太平洋岸自転車道のナショナルサイクルルート指定

千葉県銚子市から太平洋岸沿いを通る、和歌山市に至る延長1,487kmの「太平洋岸自転車道」が「ナショナルサイクルルート」に指定

ナショナルサイクルルート

17日

和歌山リハビリテーション専門職大学に第1期生が入学

医療系専門職大学としては全国で5番目に認可された和歌山リハビリテーション専門職大学が開学

和歌山リハビリテーション専門職大学

12日～

高齢者向け新型コロナワクチン接種の開始

和歌山県立医科大学薬学部を伏虎キャンパス(和歌山市立伏虎中学校跡地)に開設

和歌山県立医科大学薬学部を伏虎キャンパス(和歌山市立伏虎中学校跡地)に開設

9日～

東京2020オリンピック聖火リレーを実施

4月9・10日の2日間、リレーを実施し、三重県から火を受け、奈良県につないだ走行市町・県内14市町ランナー数・178人

聖火リレーの様子(田中理恵氏)

6日

和歌山県立医科大学薬学部第1期生が入学

和歌山県立医科大学薬学部を伏虎キャンパス(和歌山市立伏虎中学校跡地)に開設

和歌山県立医科大学薬学部を伏虎キャンパス(和歌山市立伏虎中学校跡地)に開設

3月

30日

南紀熊野ジオパークの活動推進に向けた和歌山大学との相互連携協定

和歌山大学と南紀熊野ジオパーク推進協議会と県が、ジオパーク活動を通じて地域振興を図るために相互連携協定を締結

南紀熊野ジオパークの活動推進に向けた和歌山大学との相互連携協定調印式

8日～

医療従事者等向け新型コロナワクチン接種の開始

和歌山県立医科大学薬学部を伏虎キャンパス(和歌山市立伏虎中学校跡地)に開設

和歌山県立医科大学薬学部を伏虎キャンパス(和歌山市立伏虎中学校跡地)に開設

7日

一般国道425号「川又エ区」の供用

印南町川又上洞間の供用により緊急輸送道路としてネットワークの強化が図られ、日常生活の利便性が向上

印南町川又上洞間の供用により緊急輸送道路としてネットワークの強化が図られ、日常生活の利便性が向上

19日

日本農業遺産認定

「聖地高野山と有田川上流域を結ぶ持続的農林業システム」および「みかん栽培の礎を築いた有田みかんシステム」が日本農業遺産に認定

日本農業遺産認定証授与式

26日

豚熱の発生

かつらぎ町の豚飼養農家1戸で県内では50年ぶりとなる豚熱が発生、延べ400人を動員し防疫措置を実施

かつらぎ町の豚飼養農家1戸で県内では50年ぶりとなる豚熱が発生、延べ400人を動員し防疫措置を実施

13日

わかやまスマート農業フェア

施設園芸用環境制御機器やドローンなどのICTやロボット技術などを活用した製品の紹介・展示、スマート農業の実践についての講演を開催

わかやまスマート農業フェア

11月

22日

和歌山県誕生150年

郷土についてさらに理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育む機会とするため、和歌山県の150年を振り返るパネルの展示、記念映像の上映を実施(記念パネル展は19～22日)

和歌山県誕生150年

21日

紀の国わかやま文化祭2021閉会式

県内各地で繰り広げられたさまざまなイベントを総括することにも、未来に向けた決意を発信するステージプログラムを展開

紀の国わかやま文化祭2021閉会式

5日

濱口梧陵偉業顕彰シンポジウム

濱口梧陵の精神と、稲むらの火の故事に因んで制定された津波防災の日「世界津波の日」の趣旨を県内外や海外へ発信

濱口梧陵偉業顕彰シンポジウム

30日

紀の国わかやま文化祭2021開会式

天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、本文化祭の幕開けとなる開会式を開催

紀の国わかやま文化祭2021開会式

23日

特別展「和歌山の近現代美術の精華」

和歌山県誕生150年紀の国わかやま文化祭2021特別連携事業として、和歌山ゆかりの近代・現代美術の重要作品を紹介

特別展「和歌山の近現代美術の精華」

5日

紀伊半島大水害慰霊碑等献花

紀伊半島大水害から10年を迎え、各地域にある慰霊碑等に追悼の意を込めて献花を行い、併せて冊子「紀伊半島大水害復興10年の軌跡」を供えた

紀伊半島大水害慰霊碑等献花

8月

16日

東京2020パラリンピック聖火フェスティバルを開催

本県で採火した火を集火式(東京に向けて送り出す「聖火フェスティバル」)を開催

東京2020パラリンピック聖火フェスティバル

4日

東京2020オリンピックで四十住さくら選手が金メダルを獲得

スケートボード女子パーク種目で和歌山県出身の四十住さくら選手が金メダルを獲得

東京2020オリンピックで四十住さくら選手が金メダルを獲得

31日

第45回全国高等学校総合文化祭「紀の国わかやま総文2021」

高校生の創造活動の向上や相互交流を深めることを目的に、和歌山県で初めて開催。総合開会式は、秋篠宮同妃両殿下のご臨席を賜り開催

第45回全国高等学校総合文化祭「紀の国わかやま総文2021」

24日

宇宙シンポジウムin串本

宇宙飛行士の山崎直子さんや各宇宙分野において日本を代表する方々を講師に招き、シンポジウムを開催

宇宙シンポジウムin串本

8日

デジタル化推進シンポジウム

地域密着型企業におけるデジタルシフトへの必要性や地域企業の発展可能性などについてのシンポジウムを開催

デジタル化推進シンポジウム

18日

民間ロケットの名称を「KAIRÓS」に決定

串本町に建設中の「スペースポート紀伊」から打ち上げられる小型ロケットの機体名称が「KAIRÓS」に決定

民間ロケットの名称を「KAIRÓS」に決定

こども せいひがいはくめつ
子供の性被害撲滅

子供が自画撮りした裸の写真や動画(児童ポルノに当たります)を送らされたり、直接会って、わいせつな行為を受けるといふ被害が全国的に発生しています。児童ポルノがインターネットに掲載されると、拡散し、完全に消し去ることは不可能となります。ネット上には、相手を信用させて近づいてくる悪い人がいることを子供たちに理解させ、子供を性被害から守りましょう。

問:県警察本部少年課
☎073-423-0110、各警察署

ばん ひ
1月10日は「110番の日」

イタズラ110番は絶対にダメ！110番通報は、事件・事故発生時の“緊急通報電話”です。

あわてない問合せや相談などは、最寄りの警察署か、警察相談窓口電話をご利用ください。

警察相談窓口電話
☎073-432-0110 または #9110

問:県警察本部地域指導課
☎073-423-0110

ねんまつ たから はつばい
年末ジャンボ宝くじ発売

年末ジャンボ・年末ジャンボミニが2種類同時発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間:12月24日まで

問:県庁財政課



ぜい のうふ
税の納付は
べんり こうざふりかえ
便利な口座振替で

自動車税(種別割)・個人事業税の納付には、便利な口座振替をご利用ください。

問:和歌山県税事務所
☎073-441-3394

紀北県税事務所 ☎0736-61-0010
紀中県税事務所 ☎0737-64-1259
紀南県税事務所 ☎0739-26-7908

しちょうそんりつがつこう けんりつがつこう
市町村立学校、県立学校の
ほじゅうこうしとうろく
補充講師登録

募集区分:講師、事務職員、栄養士
応募資格:それぞれに必要な資格・免許を有する方
応募書類配布:申込先、WEBサイト
申・問:郵送、持参で

①小中学校 12月28日までに(有田地方以北)県教育庁義務教育課(日高地方以南)紀南教育事務所
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
☎0739-26-3100

②県立高校・特別支援学校 1月7日までに県教育庁教職員課

①②共に締め切り以降も随時受付



こうしゅうよくじょう こんよくせいげんねんれい
公衆浴場の混浴制限年齢が
さいいじょう
おおむね7歳以上に
ひ さ
引き下げられます

公衆浴場衛生基準等に関する条例が改正され、4月1日から和歌山県内(和歌山市を除く)の公衆浴場において、混浴の制限年齢がおおむね10歳以上からおおむね7歳以上に引き下げられます。(ただし、介助を必要とされる方が利用される場合は、この限りではありません)

みなさんが気持ちよく入浴できるよう、ご理解・ご協力をお願いします。

問:県庁食品・生活衛生課

けんみんでちょう
2022年わかやま県民手帳
てちょう
～きいちゃん手帳～
はんばいちゅう
販売中！

今年もわかやま県民手帳(きいちゃん手帳)が販売されます！年間イベントカレンダーや県民歌、県勢データ、防災・相談窓口も掲載。

県内書店などで販売中です。

表紙:黒
定価:940円
問:県庁調査統計課



あ や そうだんかい
空き家なんでも相談会

相続や処分、管理・予防方法、支援制度の紹介など

時:①12月12日(日)11:00～15:00
②14日(火)13:30～16:00

場:①粉河ふるさとセンター(紀の川市)②有田振興局(湯浅町)

申・問:インターネットで開催日までに県庁建築住宅課

☎073-425-3331 UIわかやま就職ガイド

あ や
わかやま空き家バンク

賃貸や売却が可能な空き家をお持ちの方は、「わかやま空き家バンク」に登録し、空き家を有効活用してみませんか。

問:県庁移住定住推進課
わかやま空き家バンク

こうきこうれいしゃいりようせいど
後期高齢者医療制度に
かにゅう かた
加入の方へ

健康診査・歯科健康診査は受けられましたか？

時:2月28日まで

対:受診券が届いた方(歯科健診は令和3年3月31日時点で75・80・85歳と90歳以上の方)

費:無料

※健診場所は同封の一覧表を要確認

問:県後期高齢者医療広域連合
☎073-428-6688



みつばち しいく かた
蜜蜂を飼育している方へ

蜜蜂を飼育している方は、原則、毎年1月末までに飼育届を県知事に提出することが養蜂振興法で義務づけられています。

詳しくはお問合せください。

問:県庁畜産課、振興局
農業水産振興課



ほごしゃ む しゅうかつ
保護者向け就活セミナー

保護者としての就活サポート、県内就職のメリット等について

時・場:12月19日(日)13:30～16:00 自宅などからオンライン

対:就職活動を控えた学生の保護者、学生本人(高校生除く)

申・問:インターネットで住所、氏名、電話番号を12月16日までに(株)キャリア・プレスユー ☎073-425-3331 UIわかやま就職ガイド

けんいくきゅうとうにんきつきしよくいんさいよう
県育休等任期付職員採用

時:1月16日(日)

申・問:インターネットで12月10日～1月4日に県人事委員会事務局

※詳しくは試験案内を要確認



きけんぶつとりあつかいしゃ だいい かい
危険物取扱者(第5・6回)

時:①2月6日(日)②2月13日(日)いずれも9:30～

場:①和歌山市②和歌山市、田辺市、新宮市(会場は受験票で通知)

費:甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円

願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、市町村、消防本部

申・問:郵送(簡易書留)、持参で12月7～14日(インターネットは12月4～11日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部

〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階

☎073-425-3369

消防試験研究センター

しけん
試験

けんりつさんぎょうぎじゅつせんもんがくいんせいと
県立産業技術専門学院生徒
オープンキャンパス

時:2月5日(土)9:30～

場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)

対:普通課程(7学科)＝高校卒業(見込)者および離転職者など
短期課程(1学科)＝軽度の知的障害のある方

定:各科数名～18人
費:2,200円(県証紙、普通課程のみ)

願書配布:申込先、ハローワーク

申:1月26日までに令和3年度高校卒業予定の方は在籍学校、それ以外の方および短期課程希望者はハローワーク

問:和歌山産業技術専門学院
☎073-477-1253
田辺産業技術専門学院
☎0739-22-2259



しゅうのうそうだん ややくせい
あなただけの就農相談(予約制)

就農に必要な情報提供と個別相談

時:12月19日(日)9:00～16:00(相談時間は90分)

場:県就農支援センター(御坊市)

定:4組8人 先着順

申・問:電話で住所、氏名、年齢、電話番号、相談希望時間を12月16日までに会場
☎0738-23-3488



けんりつさんぎょうぎじゅつせんもんがくいん
県立産業技術専門学院
オープンキャンパス

時:①1月15日(土)9:30～
②12月14日(火)・18日(土)、1月15日(土)、2月23日(水)いずれも9:30～(14日のみ15:00～)

場:①和歌山産業技術専門学院(和歌山市)②田辺産業技術専門学院(情報システム科のみBig・U)(田辺市)

対:中学・高校生、一般

申・問:電話、FAX、インターネットで氏名、電話番号、学校名(学生のみ)、体験希望科を各学院(申込締切日あり)

①☎073-477-1253
FAX073-477-1254

②☎0739-22-2259
FAX0739-22-3123



かいし しょくぎょうくねん
1・2月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を習得

科目:①パソコン・総務経理事務科
②医療(医科)・調剤事務科
③CAD・NC技術科
④OA事務・Web科

場:①～③和歌山市④田辺市

申・問:ハローワーク(申込締切日あり)

※詳しくはWEBサイトを要確認

和歌山労働局 職業訓練

しゅんき
わかやま春季
インターンシップ2022

時:2月1日(火)～3月18日(金)

対:大学1～3年生、大学院1年生など

申・問:インターネットで1月20日までに県経営者協会
☎073-431-7400
UIわかやま就職ガイド



令和3年度
わかやまけん
和歌山県
めいしょうひょうしょう
名匠表彰

地域社会における伝統的な技術文化の向上発展に顕著な功績のある方を表彰しました。
問:県庁文化学術課



はら ゆきお 紀州備長炭製炭士
原 幸男 みなべ町在住
敬称略

わかやまけんぶんかひょうしょう
令和3年度 和歌山県文化表彰

文化の向上発展に顕著な功績のある方々を表彰しました。
(50音順・敬称略)

文化賞	文化奨励賞
<p>くぼた ひろとし 久保田 弘敏 航空宇宙工学者 有田川町出身 東京都在住</p>	<p>いとう あや 伊藤 彩 現代美術家 有田市在住</p>
<p>ただ かよこ 多田 佳屯子 声楽家 和歌山市在住</p>	<p>まつい しんすけ 松井 俊介 能楽師 和歌山市在住</p>
<p>はんだ よしなが 半田 美永 国文学者 紀の川市出身 三重県在住</p>	<p>よしもと ひでき 吉本 英樹 デザインエンジニア 和歌山市出身 神奈川県在住</p>

おんせいいがい ほうほう ばん
音声以外の方法による110番

和歌山県警察では、聴覚や言語機能に障害のある方、音声による110番通報が困難な方専用の110番を運用しています。
【110番アプリシステム】による通報
スマートフォンに専用の「110番アプリ」をダウンロードしてください。
【メール110番】による通報
「police@110wakayama.jp」に事件・事故の内容を送信してください。
【FAX110番】による通報
「073-428-0110」に事件・事故の内容を送信してください。
※聴覚や言語機能に障害のある方、音声による110番通報が困難な方以外の使用はご遠慮ください。
問:県警察本部地域指導課
☎073-423-0110

しょうがいしゃとうようちゅうしゃかく
**障害者等用駐車区画の
適正利用にご協力を！**

障害のある方などのための駐車区画を適正にご利用いただくため、県では「障害者等用駐車区画利用証」を発行しています。当該駐車区画に駐車する場合は、利用証の掲示をお願いします。
本当に必要な方が利用できるよう、ご理解とご協力をお願いします。

対:障害者、難病者、要介護高齢者、妊産婦、けが人など交付要件を満たす方
申・問:郵送、持参で所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)などを県庁障害福祉課、振興局健康福祉部



もよお
今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 **展** は展示
赤字施設 は入場無料 **イ** はイベント

青字施設を無料開放しています
博物館:12月5日(日)、1月9日(日)
自然博物館:12月8日(水)、1月12日(水)
紀伊風土記の丘:1月4日(火)
近代美術館:1月8日(土)～23日(日)

けんりつ きんだい びじゅつかん
県立近代美術館
☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)、12/21～1/7
展 特別展「和歌山の近現代美術の精華」
～12月19日(日)

けんりつ はくぶつかん
県立博物館
☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)、～12/3、12/29～1/3
展 特別展「和歌山と皇室－宮内庁三の丸尚蔵館名品展－」
12月4日(土)～1月23日(日)

けんりつ しぜん はくぶつかん
県立自然博物館
☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)、12/29～1/3
※今月の催しはありません

けんりつ きい ふどき おか
県立紀伊風土記の丘
☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)、12/6～10、12/29～1/3
イ ジュニア考古学研究発表会
12月12日(日) 13:30～15:30
展 ジュニア考古学研究応募作品展
12月14日(火)～1月10日(祝)
イ 学芸員講座「岩橋千塚」⑦
12月26日(日) 13:30～15:30
対・定:小学生以上 15人 **先着順**
申:12月14日13:00～

けんりつ としょかん
県立図書館
☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
けんりつ きなん としょかん
県立紀南図書館
☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)
いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜、12/29～1/4

県立図書館
イ 中高生読書まつり
①ビブリオバトル和歌山県大会
②ビブリオバトル・POPコンクール表彰式
12月26日(日) 11:00～16:15
対・定:中学生以上 150人 **先着順**
イ デイタイムコンサート 1月7日(金) 12:00～12:30
定:100人程度 **先着順**

かたおなみ こうえん
**片男波公園
万葉館・健康館**
☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館/12/29～1/3

イ 日曜体験教室「来年の干支を描こう！」
12月12日(日) 10:00～12:00
13:30～15:30
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定:各8人 **先着順**
費・申:1,500円 事前申込
イ 日曜体験教室「季節の寄せ植え」
12月19日(日) 13:30～15:30
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・費・申:20人 **先着順** 3,000円 事前申込



けんしよくぶつこうえんりよつか
県植物公園緑花センター
☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜、12/28～1/1

※お正月は2日より開園します。
12月の花ごよみ
ハボタン、ビオラ、洋ラン、ツバキ・サザンカ

ハボタン
ビオラ
洋ラン
ツバキ・サザンカ

イ 箏・初春のしらべ 1月3日(月) 13:30～14:30
イ バラの手入れ教室 1月9日(日) 9:30～12:00
定:20人 **先着順**
費・申:300円 事前申込

けんどうぶつ あいご
県動物愛護センター
☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜、12/29～1/3

イ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会
①12月3日(金)・12日(日)・26日(日)、1月9日(日)・17日(月)・23日(日) 11:00～
②12月15日(水) 11:00～
③12月22日(水) 13:30～
場:①県動物愛護センター②東牟婁振興局③海南保健所
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

なんき くまの
**南紀熊野ジオパーク
センター**
☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502 串本町潮岬2838-3
9:00～17:00、休館/12/29～1/3

展 ウミガメから海洋環境を考えよう
12月14日(火)～26日(日)

広告

読者のお便り募ります

編集部では、県民の友に関係することなどを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係、メールではタイトルに「県民の友」と入力のうち、お寄せください。

新型コロナウイルス感染症について

※令和3年11月9日時点の情報に基づき作成しています。

体調不良時の 早期受診と休暇取得を

症状が少しでもあれば、早期に医療機関を受診することが重要です。
家族も含め、体調が悪い時は、出勤・登校は控えてください。

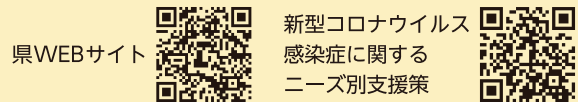
ワクチン接種の早期予約を 接種後も基本的な感染予防対策を

新型コロナワクチンには高い有効性が認められています。
今後、年末年始の帰省や受験などのシーズンを迎える前に、
感染拡大を防ぐため、ぜひワクチン接種をお願いします。ワ
クチンの供給状況が変わることもありますので、早めに予約
しましょう。
ワクチンを接種しても100%感染しないわけではありません
ので、「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、換気、マスクの
着用、消毒の励行など、基本的な感染予防対策の徹底を引
き続きお願いします。

支援策について

●飲食・宿泊・サービス業等支援金 (第Ⅱ期)の申請期限は12月28日です。

最新の情報は各事業の問合先、「県WEBサイト」や「新型コロ
ナウイルス感染症に関するニーズ別支援策」でご確認ください。



ワクチン接種についての 問い合わせ

・ワクチン接種全般に関する問い合わせ
(接種の手続きなど)

各市町村の窓口



・専門的な相談
(安全性、効果、接種後の副反応など)
和歌山県 新型コロナワクチン コールセンター
☎073-441-2593 FAX073-431-1800
受付時間 9:00～18:00(土日祝含む)

- 概要** 【支給額】従業員規模に応じ 15～60万円
【申請】令和3年12月28日まで
- 対象** 7～9月のいずれかの月間売上が対前年又は
対前々年同期比で30%以上減少した事業者
(製造[地場産業・食品製造]、卸・小売、宿泊、
飲食、サービス、旅客運送、療術業など)
- 問合先** 飲食・宿泊・サービス業等支援金(第Ⅱ期)事務局
☎ 0120-730-500

新型コロナウイルス感染症に感染した方へ～国民健康保険の傷病手当金について～

国民健康保険の加入者で、以下に該当する場合は傷
病手当金の支給申請ができます。

対:給与等の支払いを受けている方が新型コロナウイ
ルスに感染または感染が疑われる症状がある場合で、
4日以上療養のため労務に服することができなかった方

※濃厚接触者の観察期間は対象外です。
※対象や手続きについては市町村、国民健康保険組合
によって一部異なりますので事前にお問い合わせくだ
さい。
問:市町村国民健康保険担当窓口、国民健康保険組合

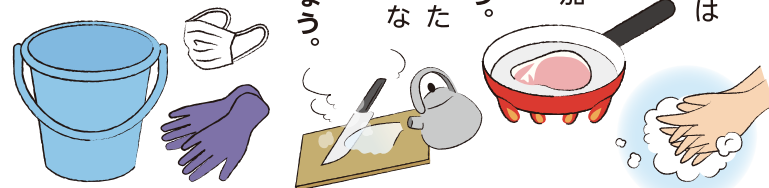
ノロウイルス食中毒の予防について

問・県庁食品・生活衛生課 ☎073・441・2624

ノロウイルス食中毒は、1年を通じて発生し
ますが、11月頃から発生件数は増加しはじめ、12
月～1月がピークになる傾向があります。
県では、食中毒の発生を未然に防止することを目的に、ノロ
ウイルスによる食中毒の発生が予測される場合にノロウイル
ス食中毒注意報を発令します。

これからの時期、次のことに注意して予防してください。

- 1 最も有効な予防方法は「手洗い」です。
トイレのあとや調理前、食事の前には
よく手を洗いましょう。
- 2 食品を十分に加熱しましょう。
中心温度が85度以上で90秒以上の加
熱調理をしましょう。
- 3 調理器具の洗浄、消毒を徹底しましょう。
洗剤を用いて調理器具等をよく洗った
後、塩素系漂白剤で浸すまたは拭くな
どして消毒を徹底しましょう。
- 4 ふん便やおう吐物を適切に処理しまし
ょう。
ふん便やおう吐物を処理する際
には、換気をしながら、使い捨ての手
袋・マスク・ガウン等を着用して処
理し、感染に注意しましょう。汚染
された床やトイレは、乾燥しないう
ちに塩素系漂白剤で速やかに消毒
しましょう。



電話リレーサービスを ご存じですか？

問・県庁障害福祉課 ☎073・441・2533

電話リレーサービスとは、聴覚や発話に困難
のある人と話したい相手の通話を、通訳オペ
レータが「手話」や「文字」と「音声」を同時通訳
することで、双方向につながるサービスです。7
月1日から公共インフラとしての提供が始ま
り、警察や消防などへの緊急通報を含め、24時
間365日、いつでも利用できるようになりま
した(聴覚等に困難のある人は要事前登録)。
例えば、飲食店の予約や宅配の再配達依頼の
とき、誰かに頼んだり、メールやファックスを
使ったりしなくても、自分で電話をかけてリ
アルタイムでやりとりできる画期的なサービ
スです。
一方で、電話を受ける
側がサービスを知らず、
いたずら電話と間違えら
れ、切られてしまうこと
も。通訳オペレータから
電話リレーサービスであ
るとの案内があった場合
は、慌てずにご対応くだ
さい。

詳しくは日本財団電話リレーサービス
WEBサイトをご覧ください



広告

広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

12月 5日 紀の国わかやま文化祭2021

12月 12日 知事と語る

12月 19日 わかやま環境賞

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

文化祭へのご協力 ありがとうございました

本県で初開催の「紀の国わかやま文化祭2021」が、11月21日をもちまして閉会しました。

文化祭期間中、各イベントを無事に開催することができたのは、一緒に開催を支えていただいたすべての皆様方のおかげです。本当にありがとうございました。

この文化祭を契機に、先人から受け継いできた豊かな文化を次の時代へと発展させ、今後とも「文化の咲き誇る和歌山」をめざしていきましょう。

問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局

☎073-441-2570 FAX073-423-7120

紀の国文化祭 🔍



広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



あちら立てればこちら立たず

昔からよく言われることわざですが、私は、この世の中はこういうことばかりだと思います。知事として県行政を預かっていると、毎日毎日この事を痛感します。

特に世界も日本もこの和歌山も、この2年間新型コロナウイルスに翻弄されました。感染症は人から人へうつりますから、新型コロナウイルスを抑えるためには、人が外出を控えて人との接触を断つしかないと言主張する人々が多いのですが、そうすると生活は悲惨なことになり、経済はガタガタになってしまいます。感染防止を立てれば、生活と経済は大変なことになるのです。コロナワクチンもそうですね。副反応のリスクがこわいと接種をやめていたら、感染するリスクと感染させるリスクが小さくなりません。和歌山県がチャレンジしているIR構想は、賭け事のようなよろしくないことに手を出すなんぞ止めるべきだという意見の方もいますが、そうすると、うまくいった時に期待できそうな県民所得の10%近い増加のチャンスもなくなるし、それでは減り続ける人口の減少をどうやって止めるのだという問題も残ります。道路を良くしたり、河川を安全にしたり、福祉をもっと潤沢にしたり、教育をもっと安価にしたりとやりたいことはたくさんありますが、県の財政の制約を無視することができるわけがありません。あちらを立てればこちらが立たずの中で私はいつも呻吟しています。

しかし、人間には、工夫をする能力があります。何とか考えて、あちらもこちらも少しは立つようにする可能性を持っています。

新型コロナウイルスも人流にばかり頼らずに、保健医療行政が活躍してコロナをほどほどに抑えつつ、県民の暮らしの打撃をできるだけ少なくしてきたのが和歌山県です。IRもその弊害を最小限にして、経済発展に結び付ける方策を工夫しながら遂行することはできません。インフラ投資も福祉や教育も、財政投入のわりに効果を最大にするような工夫があるはずです。

あちらを立てればこちらが立たなければ、工夫次第であちらもこちらでもまずまず満足という解があるはずだと毎日県庁を挙げて考えています。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量

70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。